

OSK12XN603 コンクリート湿度計



特長

新規建設フェーズ前の
コンクリート乾燥の確認

ボアホール内
湿度測定専用設計

簡単なスマートセンサー
利便性の向上

1. コンクリートボア内のコンクリート湿度測定

OSK 12XN603 コンクリートフロアスラブ用 相対湿度標準測定計は、コンクリート技術者が、新設のコンクリートが十分に乾燥し、次の建設作業フェーズに入る判断を下すために設計されました。

特に、コーティング、カーベット等、コンクリートをカバーする作業に関連し最も重要な点です。十分に乾燥する前にこれらのカバー作業を行うと、欠陥となり、高額な修復作業が必要となるかもしれません。

やり直し作業を安全に回避する唯一の方法は、十分に乾燥をさせてからカバー工程を行うことです。

本製品はボアホール内でのコンクリート湿度測定で、乾燥度を確認するために設計されました。

下図はコンクリートボア孔をスマートセンサー用に調節する手順の図 ↓



2. コンクリートボア内のコンクリート湿度測定:手順

OSK 12XN603 の使用法は、まず、コンクリートにボア孔を作成し、孔径を調節の上、そこに付属のプラスチックスリーブ管を差し込みます。次に、本体プローブをプラスチックスリーブ管に差込み、本体を固定させて、プローブをプラスチック管に差込み、湿度が均衡値を表示するまでしばらくの間計測します。

スリーブは、コンクリートのスラブの総深さの40%の深さ(周囲が鉄棒で覆われている場合)において計測することがASTMF2170によって推奨されています。深さに応じて、延長センサーを搭載することができます。



3. 仕様

計測範囲	50…95% RH
精度	50…90% +/-2%RH 90…95% +/-3%RH
温度範囲	-20° C…+40° C
必要測定ボア孔径	19.1mm
計測深さ(最小-最長)	40mm-80mm
電源	単6型(AAAA)アルカリ乾電池 2個
表示	液晶2行表示

OSK 12XN603 システム構成: 差込センサー5個 表示部1個 差込工具1個 延長管5個 保護キャップ5個 ステンレスカバー5個 19mmコンクリートドリルビット1個 ワイヤブラシ1個 掃除機アタッチメント1個 校正証明書(英文)1個 フロアマップ 取り扱い説明書 キャリングケース

スペアパーツ・オプション

OSK 12XN603-50 差込センサー50個 延長センサー100個 保護キャップ50個 ステンレスカバー50個

OSK 12XN603-100 差込センサー100個 延長センサー200個 保護キャップ100個 ステンレスカバー100個

OSK オガワ精機株式会社

<http://www.ogawaseiki.jp.org>

TEL : 03-6908-5257、FAX : 03-6908-5258、Email : sales@ogawaseiki.jp.org